

令和4年度シラバス（福祉）

学番56 新潟県立八海高等学校

教科（科目）	コミュニケーション技術	単位数	2単位	学年（コース）	3学年（各コース選択者）
使用教科書	実教出版『コミュニケーション技術』				
副教材等					

1 学習目標

コミュニケーションの意義や役割、サービス利用者や家族あるいは多職種との連携におけるコミュニケーションのあり方、チームケアのためのコミュニケーションの重要性、記録等についての知識・技術を習得し、介護実践、援助活動で活用できる能力と態度を育てる。

2 指導の重点

進学・就職等希望進路が多岐にわたっていることを踏まえ、

- ①対人援助について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- ②対人援助の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。
- ③健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、適切な対人援助に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3 学習計画

月	単元名	教材	主要学習領域	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
4	介護におけるコミュニケーション	教科書 プリント	コミュニケーションの意義と役割	人間の理解と人間関係 コミュニケーションとは	6	提出物、授業態度
5	介護におけるコミュニケーション	教科書 プリント	コミュニケーションの基本的技術	言語的コミュニケーションと非言語的 コミュニケーション	6	中間考査
6	介護におけるコミュニケーション	教科書 プリント	コミュニケーションの基本的技術	受容と共感	8	
7	介護におけるコミュニケーション	教科書 プリント	コミュニケーションの基本的技術	対人援助におけるコミュニケーションの 実際	7	期末考査
8.9	介護におけるコミュニケーション サービス利用者や家族とのコミュニ ケーション	教科書 プリント	援助の技法とコ ミュニケーション	個別援助としてのコミュニケーション 集団援助としてのコミュニケーション	7	
	サービス利用者や家族とのコミュニ ケーション		サービス利用者や 家族との関係づく り	利用者や家族との関係づくり 家族への支援		
10	サービス利用者や家族とのコミュニ ケーション	教科書 プリント	サービス利用者 に応じたコミュニ ケーション	高齢者とのコミュニケーション 障害者とのコミュニケーション 視覚障害のある人とのコミュニケーション	8	中間考査
11	サービス利用者や家族とのコミュニ ケーション	教科書 プリント	サービス利用者 に応じたコミュニ ケーション	聴覚障害のある人とのコミュニケーション 言語障害のある人とのコミュニケーション 運動機能障害のある人とのコミュニ ケーション	8	

12	サービス利用者や家族とのコミュニケーション	教科書 プリント	サービス利用者に応じたコミュニケーション	知的障害のある人とのコミュニケーション 認知症の人とのコミュニケーション	7	期末考査	
1	介護におけるチームのコミュニケーション	教科書 プリント	記録	記録の意義と目的 記録の種類 記録の方法と管理 振り返り	7	学年末考査	
			チームによる連携	チームのコミュニケーション 情報の共有化 会議による情報の共有化			
			スーパービジョンの技法	スーパービジョンとは スーパービジョンの方法			

4 課題・提出物

計 64 時間 (55分授業)

・定期的にロールプレイ等の実演を取り入れ、その際にはレポートを課すこともある。

5 評価規準と評価方法

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
対人援助について理解を深め、関連する技術を身に付けようとしている。	コミュニケーションの基本的技術について理解し、場面に応じて適切に表現する力がある。	対人援助の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を身に付けている。	記録等を活用した情報の共有やチームによる連携に関する知識を身に付けている。
<p>以上の観点を踏まえ、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の取組（授業態度、発表の様子等） ・提出物（提出状況やその内容等） ・定期テスト <p>などから、総合的に評価します。</p>			

6 担当者から一言

他者を支援するためだけでなく、自分の健康や生活を支える上でも医学的な知識は必要不可欠です。難しい専門用語がたくさん出てきますが、ひとのこころとからだの仕組みを広く学びましょう。